

空 手 道 (令和6年度)

兼全国及四国高校県予選

日 時 6月2日(日) 8:45 監督会議
9:00 審判会議
9:15 開始式
9:30 試合開始

会 場 愛媛県武道館 剣道場

参加資格 1 令和6年度県高校総体要項参加資格による。
2 (公財)全日本空手道連盟及び愛媛県空手道連盟の令和6年度登録会員であること。

競技種目 男子団体組手 男子個人組手 男子個人形
女子団体組手 女子個人組手 女子個人形

参加制限 1 団体競技 男女各1チーム(正選手5名・補欠2名)
2 個人競技 制限なし

競技規定 (公財)全日本空手道連盟競技規定に準じて行い、運用については全国高等学校体育連盟空手道部競技規定ならびに高体連申し合わせ事項による。

競技方法 1 形競技は得点方式、組手競技はトーナメント方式とする。
2 男子・女子団体組手競技において、登録された選手の交替は自由とする。
3 個人種目において登録された選手の交替は認めない。
4 組手競技の勝敗は8ポイント差が生じた場合、または時間終了の際に得点の多い競技者により決められる。
5 団体組手競技は、1回戦は全員試合を行うが、2回戦以降は勝敗が決まった段階で試合を終了する。ただし、2回戦が初戦となるチームの試合については、全員試合を行うこととする。
6 形競技の第1ラウンドは(公財)全日本空手道連盟指定形(第1・第2どちらでもよい)とし、第2ラウンド及び決勝ラウンドは得意形とする。各ラウンドで演武する形は変えること。ただし、第1指定形・第2指定形及び得意形は空手道競技規則から選択しなければならない。
7 各ラウンド上位進出決定及び決勝ラウンドで同点が出た場合、(公財)全日本空手道連盟競技規定に準じて行う。

監督・コーチ 1 監督は当該学校教諭とし、申込みに記載されている者に限る。ただし、監督がコート内に入れない状況にある場合、監督の依頼によりコーチが監督代行としてコート内に入ることができる。
2 コーチは当該校教諭でなくてもよい。ただし、外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。
3 コートにつく監督(コーチ)は、監督の服装は、スーツ着用とする(ダークスーツとし、女性に関してはスラックスでもスカートでもよい)。ただし、監督が大会運営役員を兼任しており、更衣の時間が取れない場合等は、その範疇ではない。

表彰 団体競技優勝校には賞状と優勝杯を授与する。
団体競技2～3位、個人競技1位から3位までに表彰状を授与する。

申込 参加申込書に必要事項を記入し、他競技を学校でとりまとめ、県高体連事務局に提出すること（5月9日(木)15時必着）。また、申込時には参加申込書のエクセルデータをE-mailに添付し、5月7日(火)17時までに下記に送信すること。

今治南高等学校 井上 雄太 E-mail: jkf-ehime@gmail.com

連絡事項 1 本大会の結果により上位大会の出場権（男女別）が得られる。

| 競技種目 | 全国総体 | 四国選手権大会 | |
|----------|--------|---------|------|
| 団体組手競技 | 上位1チーム | 上位2チーム | |
| 個人組手・形競技 | 上位2名 | 組手競技 | 上位8名 |
| | | 形競技 | 上位4名 |

2 空手道衣とネーム等

- (1) 空手道衣は白無地で落書きや縁取りのないものとし、空手衣の上下には高体連ラベル（黒色）を縫い付けておくこと。また、帯の色は白・茶・黒のいずれかとする。
- (2) 競技用赤・青帯については、指定業者（東海道・守礼堂・ヒロタ・尚武）において、高体連指定ラベル（灰色）を縫い付けたものを持参し、着用すること。指定業者以外の帯の使用は認めない。
- (3) 空手道衣の左胸に入れる校名は次の基準によるものとする。
 - ① 一文字の大きさは5cm×5cm～7cm×7cm
 - ② 字体は丸ゴシック・角ゴシック、行書・楷書の範囲
 - ③ 文字の色は黒か紺、ただし、スクールカラーは許可
- (4) 空手道衣の左上腕部に入れる県名は次の基準によるものとする。
 - ① 一文字の大きさは5cm×5cm
 - ② 「県」の文字は入れなくてよい。
 - ③ 字体、文字の色は上記の②③に準ずる。
- (5) 女子の下着の色は白無地のTシャツとする。（ただし、ワンポイント校名もしくはワンポイントのロゴ入りは認める）

3 組手競技では、男子5点、女子4点の安全具を必ず着用すること。

- ① ニューメンホーⅥ及びⅦ（全空連検定のもの）
- ② 拳サポーター赤・青（全空連検定のもの）
- ③ ボディプロテクター（高体連指定または全空連検定のもの）
- ④ シンガード・インステップガード（高体連指定のもの）
- ⑤ セーフティーカップ [男子のみ]

4 組手競技・形競技ともメガネ・コンタクトレンズ（ハード）、ヘアピン、リボンの着用を禁止する。

5 メンホーの中にマウスピースの着用を認める（任意）。
ただし、色については白または透明な物とする。

6 引率は当該教諭があたり、選手の行動に対して責任を持つこと。

7 健康管理

- (1) 競技中の疾病・傷病等の応急処置は主催側で行うが、その後の責任を負わない。
- (2) 故障者については、監督の責任で出場を取り止めること。
- (3) 参加者は健康保健証、またはそのコピーを持参することが望ましい。